令和５年度　学校経営ビジョン

白河市立釜子小学校

県の教育の重点
- ○学びの変革　○学校の在り方の変革
- ○学びのセーフティネット、個性を伸ばす教育
- ○「福島を生きる」教育　○多様な学びの場
- ○安心して学べる環境の整備

めざす学校像：「子ども、保護者、地域、教職員　みんな笑顔の学校」

市の教育の重点
- ○歴史文化教育による郷土愛の育成
- ○読書力を基盤とした学力向上
- ○安心して学ぶことができる教育環境

教育目標：【知】「進んで学ぶ子」【徳】「思いやりのある子」【体】「たくましい子」

児童の実態

強み	弱み
○　思いやりの心が育っている。 ・　なかよし班活動（上級生が下級生に） ・　係活動（友達と協力） ○　意欲的に取り組む態度が育っている。 ・　清掃活動（特に雑巾がけ） ・　家庭学習	●　コミュニケーションに課題がある。 ・　あいさつ（明るく、自分から） ・　多様な人との関わり ●　活用する力に課題がある。 ・　自分の思いや考えを表現する力 ・　読み取る力（読解力）

めざす子どもの姿《最重点事項》

自分から進んで、明るいあいさつのできる子ども

※　「釜子のあいさつ」の実践

自分の思いや考えをもち、表現したり、行動したりできる子ども

※　授業で、行事で、家庭で、地域で

重　点　目　標

学力向上：学ぼうとする心を「規律ある学習集団と自ら学ぶ児童の育成」

①　学びに向かう力を育みます。
- ○　学び合う学習集団づくりと学習規律の確立
- ○　家庭学習の習慣化

②　「主体的・対話的で深い学び」の実現に努めます。
- ○　主体的・対話的な学びを促す授業づくり（＋UD）

③　基礎学力の向上を図ります。
- ○　児童の実態に応じた少人数指導体制の工夫
- ○　補充指導や習熟時間の工夫と確保

④　言語活動・読書活動を充実させます。
- ○　「聴く・書く・話す・読む」活動の徹底
- ○　図書館司書の活用と読書活動の推進

⑤　ＩＣＴの「学び」への活用を推進します。
- ○　タブレットの活用の推進

心力向上：相手を尊重する心を「温かな学級集団と思いやりのある児童の育成」

①　共感的な人間関係を育みます。
- ○　あいさつの励行
- ○　正しく、温かな言葉遣いの指導
- ○　自分の思いをはっきりと話すことのできる支援

②　豊かで温かな心を育てます。
- ○　思いやりの心を育む活動の設定
- ○　やり抜く力を育む活動の設定

③　郷土学習・体験学習を充実させます。
- ○　地域素材や地域人材の活用

④　いじめ・不登校の未然防止、解消に努めます。
- ○　積極的ないじめ・不登校対策の取組
- ○　早期発見早期対応と組織的対応

体力・意志力向上：伸びようとする心を「高め合う仲間集団と実践力のある児童の育成」

①　運動の楽しさを味わわせ、運動の日常化に努めます。
- ○　目標設定に基づく運動の日常化の取組
- ○　運動・身体づくりの基礎となる活動の推進

②　健康な体つくりに努めます。
- ○　専門家と連携した健康指導の充実
- ○　家庭と連携した生活習慣の確立

③　自主的、実践的態度を育てます。
- ○　自己実現を図る学校行事の工夫
- ○　主体性を育てる児童会活動の運営の工夫
- ○　活躍の場の保障と自信を育む支援の工夫
- ※　計画～実践～振り返りのサイクル

教職員×保護者×地域＝教育目標の実現